

てプレミアム付きの商品券を発行し、市内での消費拡大に取り組みます。

- ▼農業振興整備計画策定業務委託料 551万7千円
- ▼水田農業構造改革対策個人助成金 1億3,543万円
- ▼水田農業構造改革対策担い手助成金 1,122万円

市の基幹産業である農業については、付加価値のある特産品作りや農業生産物の高品質化に取り組むとともに、地産地消の推進を図り、安全、安心、新鮮な農産物を提供できる魅力ある農業環境を整備します。

みんなが主役の 協働のまちづくり (コミュニティ醸成)

- ▼コミュニティセンター事業費 2,747万1千円
- 谷井田・小絹・板橋コミュニティセンターなどを活用し、地域住民の自主的・主体的な活動を支援します。

- ▼広報紙等印刷製本費 606万9千円
- 行政効果を高めるには、正確で解りやすく行政情報を開示することでの「情報の共有化」が必要です。広報紙やホームページの充実を図ります。

安定した行財政基盤による 自立したまちづくり (適正な行財政運営)

多様な市民ニーズに対応しながら、効率的で効果的な行政サービスを提供するために、さらなる行財政改革を進めます。

平成21年度は、「行財政改革大綱」ならびに「集中改革プラン」の最終年次であることから、市の将来像である「活力に満ちた うるおいとやすらぎのまち」実現に向け、さらなる事業の推進を図ります。

また、公共施設の使用料は、利用する方と利用しない方との公平感の確保を図るため、適正な使用料の改正を検討していきます。

- ▼市税収納代行委託料 318万4千円
 - ▼市税口座振替手数料 47万3千円
- ライフスタイルの多様化に対応するため、「いつでも」「どこでも」気軽に市税などの納付ができるよう、これまでの金融機関や市役所窓口に加え、24時間納付が可能となるコンビニエンスストアにおける納付を開始し、納税者の利便性と収納率の向上を図ります。

- ▼旅券事務事業費 318万8千円
- これまで取手市や土浦市まで行かなくてはならなかった旅券の申請や受領について、本年6月から市役所伊奈庁舎窓口で実施します。

個性きらめく 学びあいのまちづくり (教育・文化・スポーツの振興)

- ▼ALT業務委託料 2,583万円
- 平成23年度に施行される、「新小学校学習指導要領」により実施される小学校英語教育については、これを前倒して平成21年度に外国語指導助手の増員を図り、小学校1年生から4年生まで15単位、5年生と6年生については35単位の英語授業を導入します。

- ▼学校給食施設費 3億9,936万5千円
- 学校給食では、地産地消の推進を図り食育ならびに食の安全の推進を図ります。

- ▼放課後子ども教室事業 591万5千円
- 放課後に子どもたちが安全で、安心して健やかに育まれるよう、板橋・小絹・谷原小学校と県立伊奈養護学校に放課後子ども教室を開設し、地域の方々の参画を得ながら、学習やスポーツ・文化活動などに組み込みます。

- ▼幼稚園・保育所施設実施設計業務委託料 1,835万8千円
- 幼児教育的ニーズに対応した教育を展開するため、老朽化した谷和原幼稚園と谷和原第2保育所を同一敷地に移転した施設の実施計画に着手します。

- ▼公立学校施設耐震化推進事業 1,381万6千円
- 学校施設の耐震化は、平成20年度ですべての小中学校体育館の耐震補強を完了しましたので、今後は、計画的に耐震化を図り、安心して学べる環境づくりを目指します。

- ▼間宮林蔵記念館事業費 541万9千円
 - ▼間宮林蔵海峡発見200年祭実行委員会補助金 52万円
- 本年は間宮海峡発見200年という節目の年であることから、郷土の偉人の志を幾世の時代までも伝承するため、間宮林蔵ゆかりの地での顕彰事業を実施します。

活力ある産業を育てる まちづくり (産業の振興)

市の財源を確保するうえで、企業誘致は不可欠であるため、昨年設立した「つくばみらい企業誘致等促進協議会」を主に、歴史公園周辺への企業誘致を推進していくとともに、先ごろ設立した「茨城県南部(つくばみらい市・取手市・利根町)地域産業活性化協議会」により、企業の誘致ならびに既存企業の支援強化を図ります。

- ▼プレミアム商品券補助金 1,000万円
- 個人消費が減少傾向にある中で、地域経済の活性化は重要であり、平成21年度給付予定の定額給付金にあわせ地域経済の活性化を図るため、市商工会と連携し